

科名 婦人科 婦人-51(a)  
 対象疾患名 子宮頸癌  
 プロトコール名 BEV+TP療法

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	5	...	21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	~17:00	↓						
2	点滴注	側管	生理食塩液 デキサート注 ファモチジン注	50mL 6.6mg 20mg	30分かけて	↓						
3	点滴注	側管	ネオレスタール 生理食塩液	10mg 50mL	30分かけて	↓						
4	点滴注	側管	パクリタキセル注 生理食塩液	67.5,55,45mg/m <sup>2</sup> 500mL	12時間かけて	↓						
5	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	17:00~0:00	↓						
6	点滴注	側管	パクリタキセル注 生理食塩液	67.5,55,45mg/m <sup>2</sup> 500mL	12時間かけて	↓						
7	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	0:00~12:00		↓					
8	点滴注	側管	ソルアセトF	500mL	1時間かけて		↓					
9	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	12:00~0:00		↓					
10	点滴注	側管	パロノセトロンパックス アロカリス デキサート注	0.75mg 235mg 9.9mg	30分かけて		↓					
11	点滴注	側管	ラシックス	10mg	シスプラチン投与前		↓					
12	点滴注	側管	シスプラチン注 生理食塩液	50,37.5,25mg/m <sup>2</sup> 500mL	2時間かけて		↓					
13	点滴注	側管	アバスチン 生理食塩液	15mg/kg 100mL	医師の指示通り		↓					
14	点滴注	側管	ソルアセトF	500mL	~0:00		↓					
15	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	0:00~6:00			↓				
16	点滴注	メイン	ソルアセトF	500mL	6:00~12:00			↓				
17	点滴注	側管	デキサート注 生理食塩液	6.6mg 50mL	9:00~ 30分かけて			↓				
18	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	12:00~18:00			↓				
19	点滴注	メイン	ソルアセトF	500mL	18:00~0:00			↓				
20	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	0:00~6:00				↓			
21	点滴注	メイン	ソルアセトF	500mL	6:00~14:00				↓			
22	点滴注	側管	デキサート注 生理食塩液	6.6mg 50mL	9:00~ 30分かけて				↓			
23	点滴注	メイン	ソルアセトF	500mL	14:00~22:00				↓			
24	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	22:00~6:00				↓			
25	点滴注	メイン	ソルアセトF	500mL	6:00~					↓		
26	点滴注	側管	デキサート注 生理食塩液	6.6mg 50mL	9:00~ 30分かけて						↓	

★1コース=21日

~MEMO~

催吐レベル4(90%以上)

- ・PTX135mg/m<sup>2</sup>+CDDP50mg/m<sup>2</sup>...triweeklyにて3~6コース
- ・Ccr50mL/min以上(50mL/min未満ではCcrにあわせてCDDPを1-2レベル減量して開始。  
Cr>2.0投与不可)
- ・血液毒性(Gr3-4発熱性好中球減少症、Gr4血小板減少症)で減量を要する場合、PTXを1レベルずつ減量する。
- ・日常生活を害する末梢神経障害が出現した場合、PTXおよびCDDPを減量する。
- ・肝機能障害の場合、PTXを減量する。

<パクリタキセル>

禁忌:薬剤アレルギーの既往の多い症例,アルコール含有,アルコールアレルギーの確認要  
 アレルギー-好発時期:初回,2回目(投与開始から10分間は"ベッドサイド"を離れない)  
 PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用  
 末梢静脈から投与する場合は薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×1h)

<アバスチン>

初回90分で点滴静注、初回投与の忍容性が良好であれば、2回目は60分で行ってもよい。2回目の忍容性も良好であれば、以降30分投与もできる。  
 投与期間中は投与回数が増えるほど高血圧の出現頻度が高くなるため定期的に血圧を測定すること。  
 大きな手術(開腹手術等)後28日以内には投与しないこと。